

広報はだの6月15日号に関するアンケート

作成日：令和4年7月8日

回答数	46
-----	----

問1 名古木の棚田群が、県内で唯一、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定されたことを知っていましたか。

項目	知っていた	知らなかった
回答数	7	39

問2 名古木の棚田群を見てみたい、訪れたいと思いますか。

項目	思う	思わない
回答数	21	25

問3 棚田の保全や田植えなどの自然保護活動や自然（農業）体験をしたいと思いますか。

項目	思う	思わない
回答数	16	30

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・ もう少しコロナが落ち着いたら、小さい子どもも楽しめる自然体験に参加したい。
- ・ それで、この棚田遺産をどうしたいのかわからない。今回の場合だと登録されておしまいになる気がしてならない。秦野市は計画や構想をつくることはしているけど、その後の中身が伴っていない。もっと本気で秦野市を良くしようと市長はじめ職員は、頭を使って考えて働いてほしい。
- ・ 自然体験だけを推すのは弱過ぎる。自然体験なら伊勢原でも相模原でも都内でもできる所はたくさんある。秦野市だけの長所を特に推さないの意味ない。本当に市長や副市長は秦野市のことを考えているのか、それとも仕事をしている風のパフォーマンスをしているのかわからない。
- ・ いつどこでどんな自然体験ができるか、一括でまとめられているホームページをつくらしてほしい。広報でも、年当初でも年度当初でも、年間のスケジュールを載せてほしい。
- ・ コロナも落ち着いてきたので、参加してみたいけれど、具体的にどんな自然体験ができるのか、年間スケジュールみたいなものがあれば、家族の予定をたてやすい。
- ・ できれば、年間スケジュールみたいなものがあれば、予定を組みやすい。
- ・ 毎月毎月広報で自然体験の案内をしてくれるが、年内でどこでどんな自然体験をする予定か年度当初に全体予定を教えてくれると、家族の予定を立てやすい。
- ・ 田植えだけでなく、草取りや稲刈りなど年間を通した自然体験を子どもたちにやらせたい。

- そもそも、まずは秦野市のトップとして市長の選挙問題の謝罪文を掲載しろよ。議会でも問題になっているし。本当にこのまま何もしないなら、秦野市役所は会社として腐ってるよ。
- 棚田とか自然も大事だけど、それを活用する市政の舵取りの市長が、1月の選挙問題で今も解決できていないことに、憤りを感じる。まずは、その事実説明とここまで市民を戸惑わせている謝罪メッセージを掲載するべきだ！
- 市長が辞職しない限り、何があってもこの市は何も良くならない。
- これよりもまずは、市長選挙問題に対する市長の見解を載せるべきでしょ。
- まず、これらの記事よりも先に秦野市長選挙問題に対する秦野市長からの謝罪文なり説明文を掲載して、市民が納得するような内容を掲載するべきではないか。市議会でも複数人から質問をされてそれに対して答弁しているから、市民に何の説明もないのはおかしい。秦野市民から選ばれた市長として、必ず説明責任を果たしてほしい。そうでないと、市長だけでなく市職員に対する信頼も薄らぐ。何か問題があったら、適当に言葉を並べて逃げるような市役所なのかと疑ってしまう。この問題はFRIDAYにも載っているし、他への示しもつかない。
- こんなことと言ったら失礼だが、こんなことよりも、市長の選挙問題に対する本人からの謝罪コメントを載せないのは、市政の舵をきるトップとして、その自治体の広報として成り立ってない。相応しくない。
- 伊藤議員の市長選挙問題に対する姿勢に天晴！
そもそも、広報はだので市長が選挙問題に対する一連に何のメッセージを載せないことに不信感と違和感がある。市民を軽視しているとしか思えない。
- 今の市長が選挙問題の真相を語らない限り、秦野には絶対に行かない。
- これよりもまず、市長選挙に関わる市長の謝罪メッセージを記載するべき。
- 6月議会でも話題になったが、市長選の問題について市民に対して市長からの謝罪メッセージを掲載するべきだ！
- 市長選における市長からの謝罪メッセージを載せるべき。
- 新東名高速道路が開通したのに、戸川地区周辺に何もないから、自然体験ができる施設がどのあたりにあるのかわからない。
- もっと自然を生かした大人も子どもも楽しめるアクティビティ施設を充実させてほしい。新東名が開通したのに、周りに何もないのは寂しい。
- こういう風景を使った動画をYouTubeに上げてバズらせるようにした方が観光客が来る。
- そもそもこのWebアンケートの意味はあるんですか？きっと関係部署にアンケート結果が参考でいくと思いますが、市政に生かされるんでしょうか？ただのパフォーマンスなら、税金の無駄なのでやめてください。
- 自然体験自体はそこまで珍しくないから、別にいいかな。例えば蛍を見れたりだとか竹灯りを照らした幻想的な風景を見れるなら行きたいかも。
- 棚田の保全は厳しそうだけど、田植えは家族でやってみたいです。
- 家族で棚田の田植えをやってみたいが、なかなか機会がない。棚田じゃなくても自然活動に気軽に参加できる機会をもっと広く広報してほしい。

- ・ 棚田自体は他の地域の方がよっぽど立派で、横瀬町の棚田ではお祭りもやられている。秦野市はおいしい水もそうだし、色んな認定を受けているが、受けただけでその後の取り組みが乏しい。もっと、それをPRするために何かをしないといけないが、それを考える職員の熱意が感じられない。
- ・ 毎月、楽しみにしています。
市内の知られざる身近な情報が嬉しいです。
- ・ 自分の住む、地域には意外と知らないことが多くあります。これからも市内幅広く、教えて頂けることを楽しみにしております。
- ・ 近くに素晴らしい所があったんですね。ぜひ行ってみたいと思います。
- ・ 表紙の写真、毎回楽しみにしています。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	36	10	0

○年齢

項目	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	4	3	12	10	5	9	3